

大館ふるさと会からのたより ②⑧

幹事 吉崎 行臣 さん

(株)イトウ東京支店勤務



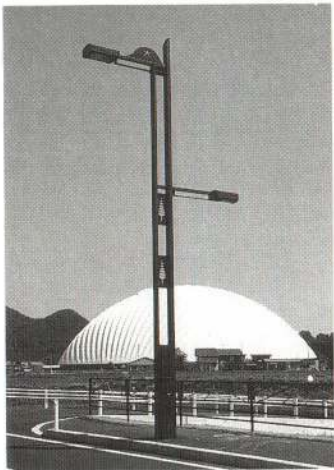
第三のふるさと大館

ふるさと会の中では異色ですが、私の出身地は埼玉県の大宮です。また、私には第二のふるさとといえる町があります。そこは、大阪は泉州、人口八万人の町、貝塚市です。その昔、攻撃する秀吉の軍勢に対して、最後まで抵抗した根来(ねごろ)衆が前戦の砦を築い

た地です。この地域に住む人々は、中央(東京)に対する反骨精神を胸に秘めつつ、上手に相手(国)の力を利用するところや、戦国の野武士を思わせる荒っぽさがあります。その反面、見事なまでの人情の細やかさを併せ持っているという特色があります。これらは、地元自治体が中央と交渉する様子や、泉州最大の祭「だんじり」を何年も見ているとよく分かります。ところで、私は人の縁で、最近大館の会社に就職しました。大館の自然はとて美しく、少年自然の家から長木川の向こうに見える

夕焼けがとてもきれいでした。大館の良いところは、長木川に鮭がそ上したり、白鳥が飛来したりすること。また、おいしい日本酒と山菜が豊富で、お花見を楽しめる公園があること。さらに、比内鶏や秋田犬などを有する地であることなどが挙げられます。もつとPRして欲しいところとしては、樹海ラインや矢立峠、矢立ハイット、日景温泉、駅前朝市があります。また、若者の学ぶ場、勤める場、遊ぶ場が不足していると思います。私自身、もう何回も大館へ行っているのですが、いざ書いてみるとこの程度の表現しかできません。しかし、自分がすでに、貝塚でボランティアとして、古寺の能を復活させたり、あるいは仕事として街づくりをしたりしたように、いつかは大館の地域のために大いに役立ち、第三のふるさとにしたいと思うのです。

いれなあと?



照明灯用デザインポール

7月1日に開通した、樹海ラインから樹海ドームへ通じる道路に、夜間でも一目で分かるよう連続照明灯がつけられています。約500メートルの区間につけられた照明灯の数は、照明灯専用のものが14基、ドーム前交差点の信号機と共用のものが4基の計18基です。

写真は、ここに設置された照明灯で、ご覧のように今までのものとはちょっと違います。照明灯のポールの頂上部には大文字が、中間には秋田杉のデザインが盛り込まれています。色は周囲の景観に配慮し「こげ茶色」です。

道路の中間付近に駐車スペース(植樹帯)もありますので、交通事故に十分注意のうえ、このデザインポールをぜひご覧になってみてください。

市川発 → 大館着



前略

大館市民になりました ⑦⑤

☆今回は、赤館町にお住まいの佐藤隆夫さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか?

私と妻の郁子、長男の泰輔(小五)、長女の理恵(小三)、次女の瑠里(年少)の五人家族です。

Q・どちらからおいでになりましたか?

昨年の七月に千葉県の市川市から越して来ました。

Q・大館の印象はいかがですか?

子供と一緒に雪のある生活するのが初めてだったので、心配したのですが、スキーができ、子供たちは喜んでいました。また、大館は季節ごとに大きな祭があると感動しました。しかも、それぞれに子供が自由に参加できるのがいいですね。気候からだけでなく、このような祭からも季節が読み取れ、しかも、四季がはっきりしているのがいいですね。

Q・食べもの言葉はいかがですか?

野菜を作っている近所のかたが、越してきたばかりの私たちに、トマトやキュウリ、山菜などを持ってきてくれるんです。これは新鮮で本当においしいと思いました。子供たちにとって言葉の違いは大きかったようです。はじめ、何を言っているのか分からなかったようで、友達と遊べず、家の中でばかり遊んでいました。でも今は、言葉に慣れたようで、帰って来るとすぐに外に出て行くようになりました。

Q・大館に何を望みますか?

子供たちにとっては遊びながら学べるような施設が欲しいですね。また、五時過ぎに若者が集まっている場所といえば居酒屋です。これじゃかわいそうだと思います。もつと楽しみながら語り合えるようなところが必要ですね。

